

G149		びわ湖・滋賀学：「琵琶湖」と人の関わり	
英名科目名	Biwa Lake and Shiga Prefecture		
大学名	龍谷大学		
連絡先	教育学部 TEL：075-645-7891 FAX：075-643-5021		
担当教員	脇田 健一		
開講期間	<b>【集中講義】</b> 2021年8月31日(火)～2021年9月2日(木) オンライン講義 2021年9月3日(金)～2021年9月4日(土) 琵琶湖博物館の展示を用いて講義		
開講形態	夏期集中	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	瀬田学舎		
授業定員	30		
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	平常点75%：出席及び取り組みの状況により評価する。 レポート25%：レポートの成績により評価する。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	30,000円（単位互換履修生は不要）		
別途負担費用	琵琶湖博物館までの交通費と博物館の観覧料については、自己負担とする。詳しくは、初回の授業時に説明する。		
その他特記事項	<b>【定員】</b> 「単位互換生」「京カレッジ生」あわせて5名以内  <b>【会場】</b> 龍谷大学瀬田学舎 第1回目の教室については別途「お知らせ」欄に掲載致します。  <b>【授業時間外における予・復習等の指示】</b> 特に指定しないが、講義を通して琵琶湖と滋賀県の環境をめぐる日々話題やニュースに関心を持ち、実際のフィールド（現場）を訪れてほしい。  <b>【履修上の注意・担当者からの一言】</b> 講義のコーディネーターは社会学部社会学科教員の脇田健一が担当するが、個々の授業は、滋賀県立琵琶湖博物館の学芸員等が担当する。  <b>【オフィスアワー・教員との連絡方法】</b> この講義に関する問い合わせや質問については、社会学部社会学科の脇田まで、e-mailで質問等を行なっていただきたい。 脇田のメールアドレスは、以下の通り。 wakita@soc.ryukoku.ac.jp なお、琵琶湖博物館までの交通費と博物館の観覧料については、自己負担とする。詳しくは、初回の授業時に説明する。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標	<b>【講義概要】</b> 本講義は、学外の社会教育機関である滋賀県立琵琶湖博物館と龍谷大学社会学部との連携によって行う。  琵琶湖博物館は、「湖と人間」をテーマとする博物館であり、滋賀県草津市の琵琶湖に突き出した烏丸半島にある。6年の歳月をかけて展示をリニューアルを行い、昨年10月にグランドオープンした。本講義は集中講義により実施するが、2021年8月31日～9月2日の3日間をオンライン講義で、9月3日～4日の2日間は琵琶湖博物館の展示を用いて講義を行う。		

講義は、滋賀県の特徴について、「琵琶湖」と人の関わりという視点から理解を深めることを目的とする。私たちが通い、あるいは住んでいる滋賀県が持つ個性を理解していく上では、この地域で暮らしてきた人々の産業や日常の文化のありかたを見つめ直し、それらと琵琶湖集水域という環境との密接な関わりについて学ぶことが大切な鍵になるからである。

具体的なトピックとして、琵琶湖の自然と生き立ち、自然と暮らしの歴史、暮らしとつながる自然、水の生き物と暮らしを取り上げ、琵琶湖博物館の新しい調査研究の成果をまじえて解説する。履修者にとって、この講義が実際の琵琶湖・滋賀県のフィールドへと足を運んでみるきっかけとなることを期待している。

**【到達目標】**  
 琵琶湖の生き立ちや自然環境の特徴を把握し、それらと人間との歴史的な関わりを理解する。  
 滋賀県の生活文化の特徴について、具体的なフィールドの事例を通して理解を深める。

**【講義方法】**  
 オンライン講義と、博物館の常設展示室等を活用した講義の組合せで行う。必要な資料等は各回の講師が適宜配布する。

#### 講義スケジュール

- 第01回：オリエンテーション
- 第02回：琵琶湖の自然と生き立ち(1)
- 第03回：琵琶湖の自然と生き立ち(2)
- 第04回：自然と暮らしの歴史(1)
- 第05回：自然と暮らしの歴史(2)
- 第06回：暮らしとつながる自然(1)
- 第07回：暮らしとつながる自然(2)
- 第08回：水の生き物と暮らし(1)
- 第09回：水の生き物と暮らし(2)
- 第10回：琵琶湖博物館A展示室見学「湖の400万年と私たち～琵琶湖の自然と生き立ち～」(課題学習)
- 第11回：琵琶湖博物館B展示室見学「湖の2万年と私たち～自然と暮らしの歴史～」(課題学習)
- 第12回：琵琶湖博物館B展示室見学「湖のいまと私たち～暮らしとつながる自然～」(課題学習)
- 第13回：琵琶湖博物館水族展示室見学「湖のいまと私たち～水の生き物と暮らし～」(課題学習)
- 第14回：「おとなのディスカバリー」(見学・課題学習)
- 第15回：まとめと課題レポート作成

教科書	特になし
参考書	参考URL 滋賀県立琵琶湖博物館 <a href="http://www.biwahaku.jp/">http://www.biwahaku.jp/</a>